

# 部活動地域移行・地域連携

～長岡市の事例～

「変えるべきもの

変えざるをえないもの

変えてはならぬもの」

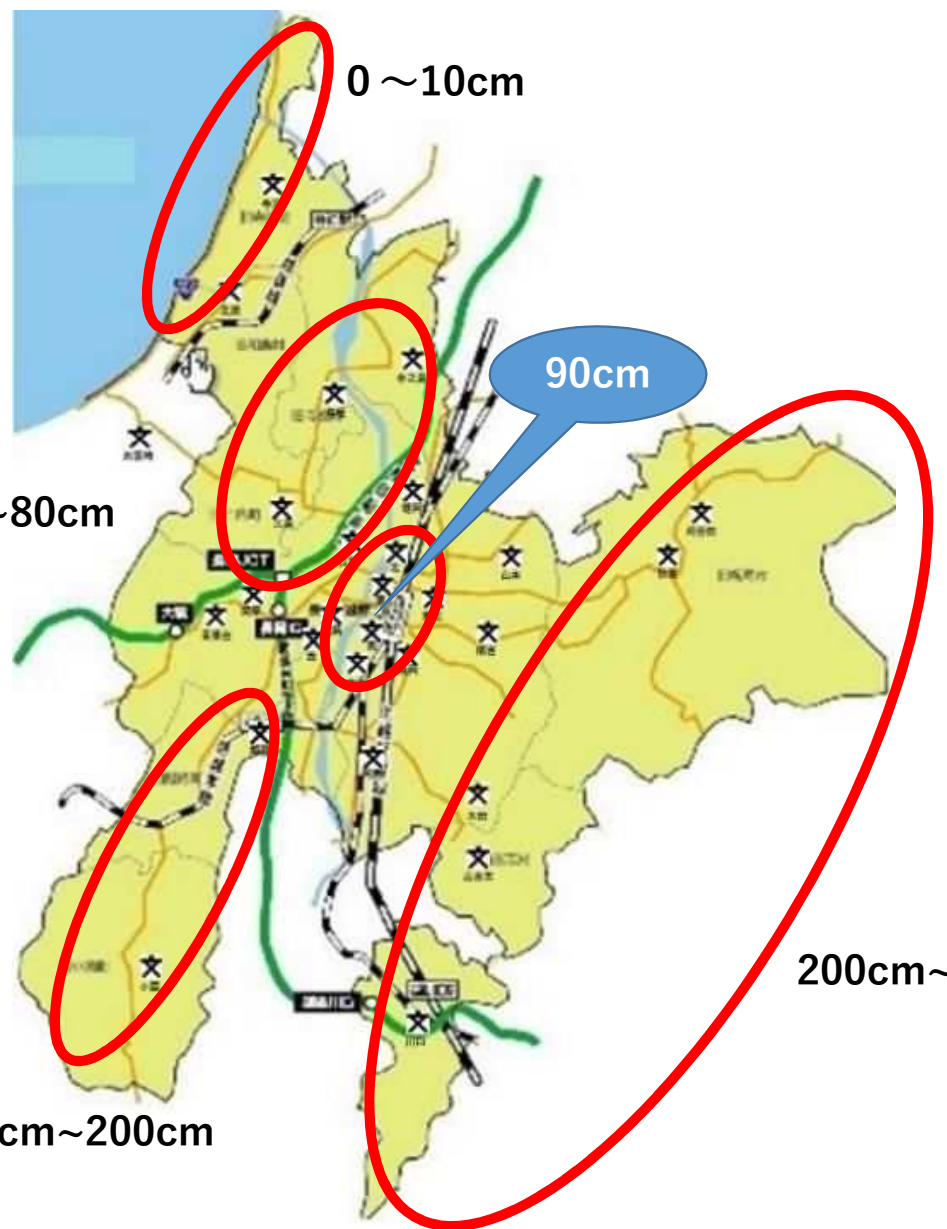
## 長岡市

面積 891.06km<sup>2</sup>

人口 259,452人 (291人/km<sup>2</sup>)

中学校 市立27校 国立1校

面積広く、人口密度低い  
冬季自転車使用禁止



平均90cm

# 長岡市の取組の特徴

- 1 専門部署の設置
- 2 3層構造（ニーズに応じた体制）
- 3 一斉移行開始
- 4 運営主体一元化（4者協定）
- 5 大会参加は地域クラブ
- 6 推進 P o i n t

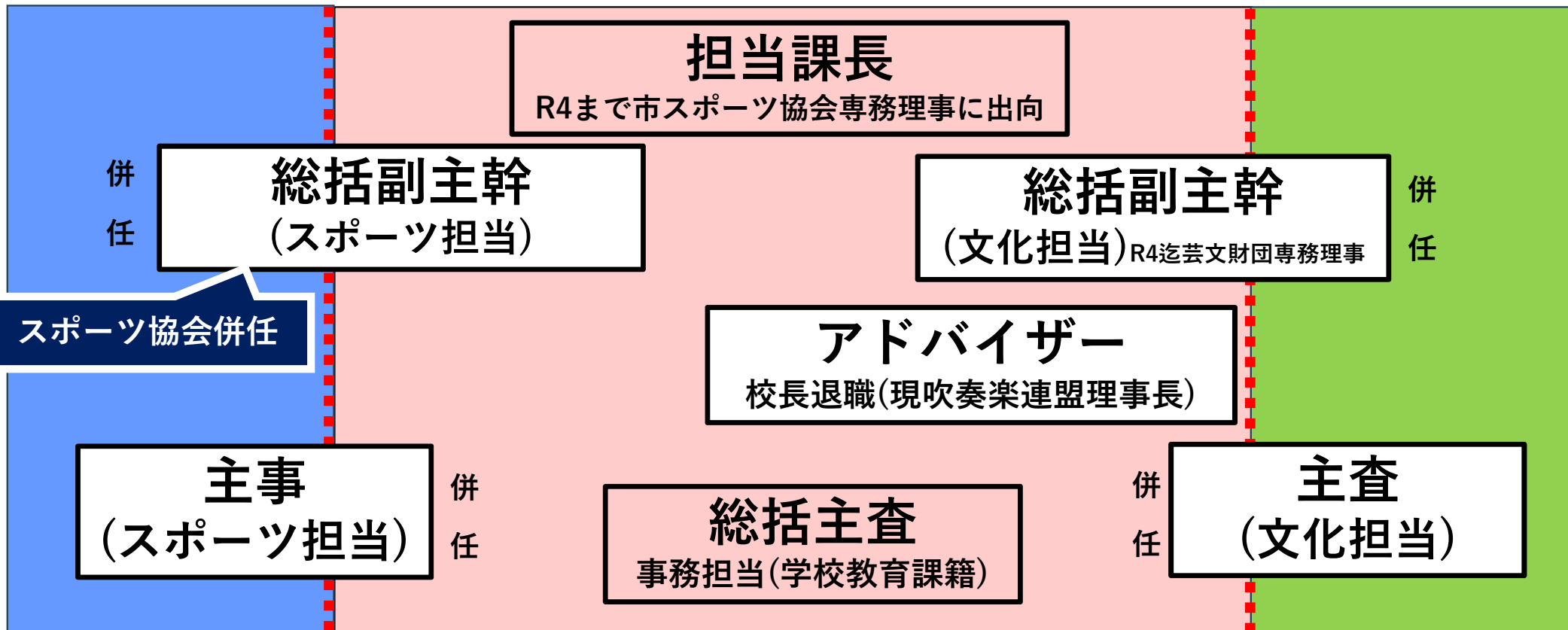
# 令和5年度

## 部活動地域移行室

スポーツ振興課

学校教育課

文化振興課



# 推進計画

		令和6年度 4月	令和7年度 9月	令和8年度	令和9年度以降 時期未定
平日	学校部活動	→			→
	地域クラブ				→
休日	学校部活動	→		→	
	地域クラブ			→	

新学習指導要領改訂の状況により平日の移行開始

※学校部活動は令和7年度途中まで現状の形で実施します。おおむね夏休み明けの9月より、休日の部活動のみ地域クラブ活動に移行します。令和8年度以降も、当面の間（部活動の扱いが新学習指導要領で明確になるまで）は平日の学校部活動は継続する予定です。

# 長岡市 全体構想

〔子どもたちの希望〕

もっと活動したい  
色々な種目をやりたい  
さらに技能向上を目指したい

〔想定される運営・支援組織〕

スポーツ協会・芸文財団  
競技団体・各団体

〔想定される活動〕

競技力向上コース  
技術向上ワークショップ  
体験・入門教室  
一般教室 等

現部活動に近い活動をしたい

長岡市・教育委員会  
(推進委員会(仮称))

協力：スポーツ協会・芸文財団  
総合型地域スポーツクラブ  
校長会・中体連・中吹連  
保護者会・地域の方々

地域クラブ

現状の部活動を基本に  
種目別のエリアを新設  
休日部活動から

健康・趣味レベルの活動を希望

学校  
スポーツ推進委員  
任意の活動団体

R7年度から整理検討

放課後活動  
サークル  
教室 等

# 総合運営主体の設置

## 種目別コーディネーターの設置

### 運営主体の一元化

#### 総合運営団体の利点

- ・法人資格などガバナンスのとれた団体が一括管理
- ・種目格差の平準化と参加費・指導者報酬の均一化

#### イメージ例

市町村内の全地域クラブ  
を対象とする運営団体

部活動未設置種目競技やク  
ラブからの加盟希望への対  
応は、基本方針順守を条件  
に拡大する方向

#### 総合運営団体

- ・案内
- ・申込み受付
- ・保険加入
- ・活動実績集約
- ・指導謝金振込

#### 各クラブ

- ・練習計画
- ・(会計報告)



## 4 者協定の締結

中学生にとって望ましいスポーツ、文化芸術環境の実現のため、  
関係する団体が協力する体制を整備する

- ・事務の一元化
  - …地域クラブ事務の効率化と経費削減)
  - …スポーツ協会が文化系のクラブの事務を行うため

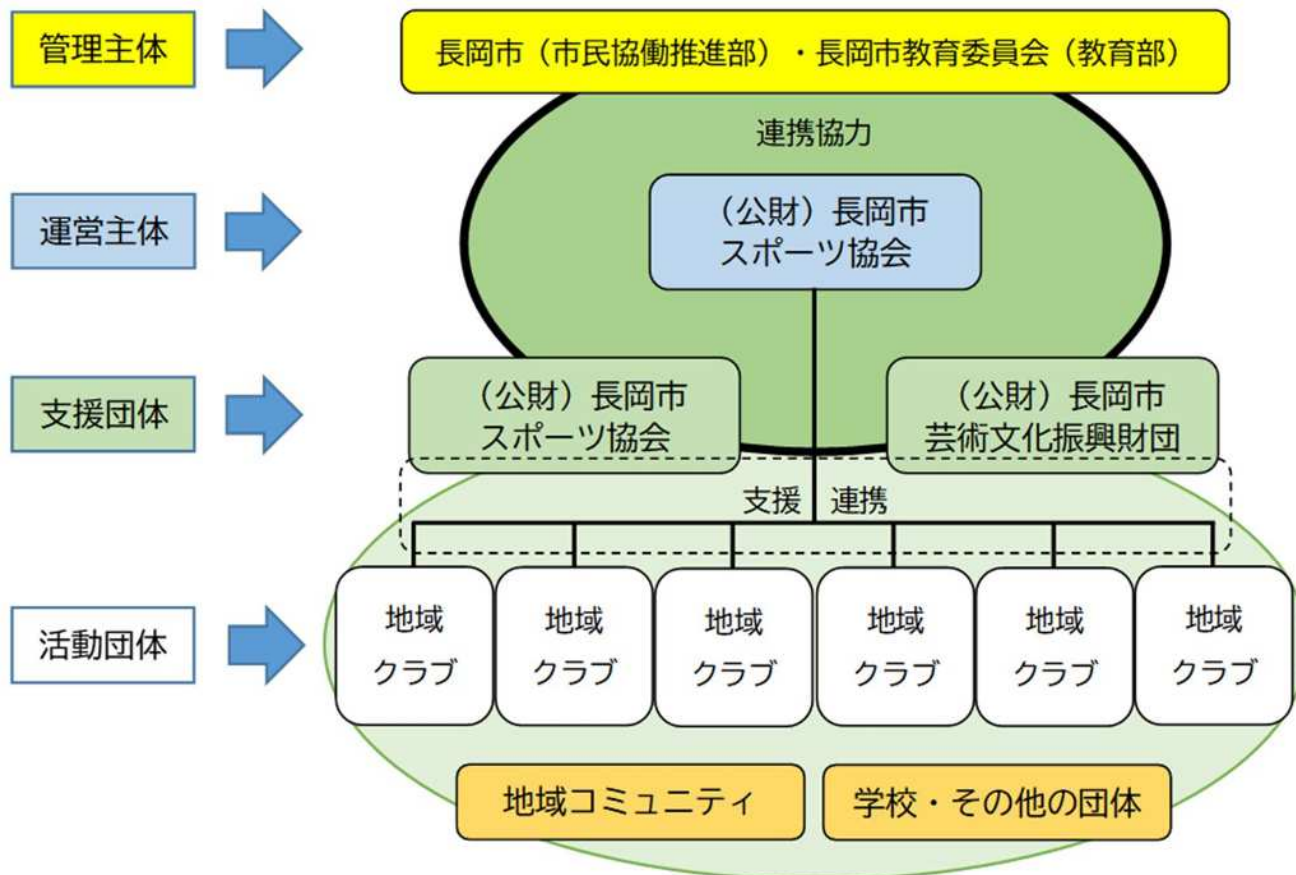


長岡市  
長岡市教育委員会  
(公財)長岡市スポーツ協会  
(公財)長岡芸術文化振興財団



# 地域クラブ活動の実施体制（案）

## 主な担当業務内容



### 1 管理主体

構想・制度の設計、移行業務の統括、検討委員会の運営、活動エリア調整、案内作成、指導者講習、業務仕様作成

### 2 運営主体

申込受付、保険加入、参加料管理、税申告、指導者報酬支払い

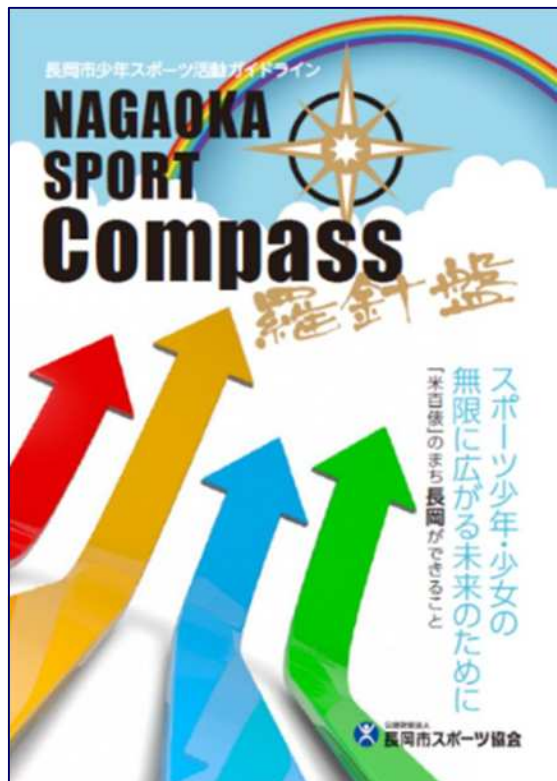
### 3 支援団体

各クラブの活動把握、指導者調整・指導者育成、コンプライアンス

### 4 活動団体（各クラブ）

練習計画、会場確保、出欠確認、活動実績報告

## 長岡市の取組例（文化系も共通使用）



A5版 38ページ

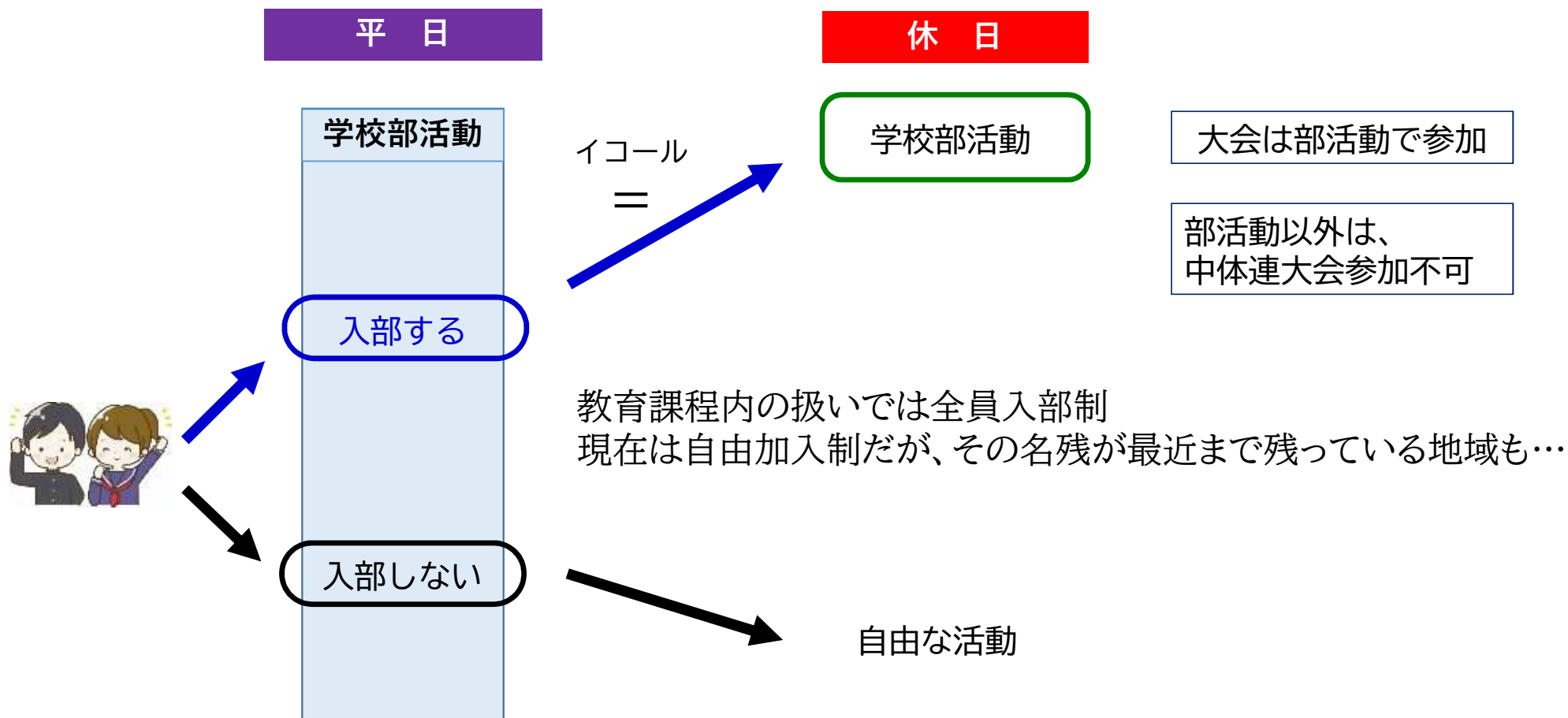
# 令和元年12月発表 長岡市少年スポーツガイドライン NAGAOKA SPORT Compass 「羅針盤」

長岡市・(公財)長岡市スポーツ協会

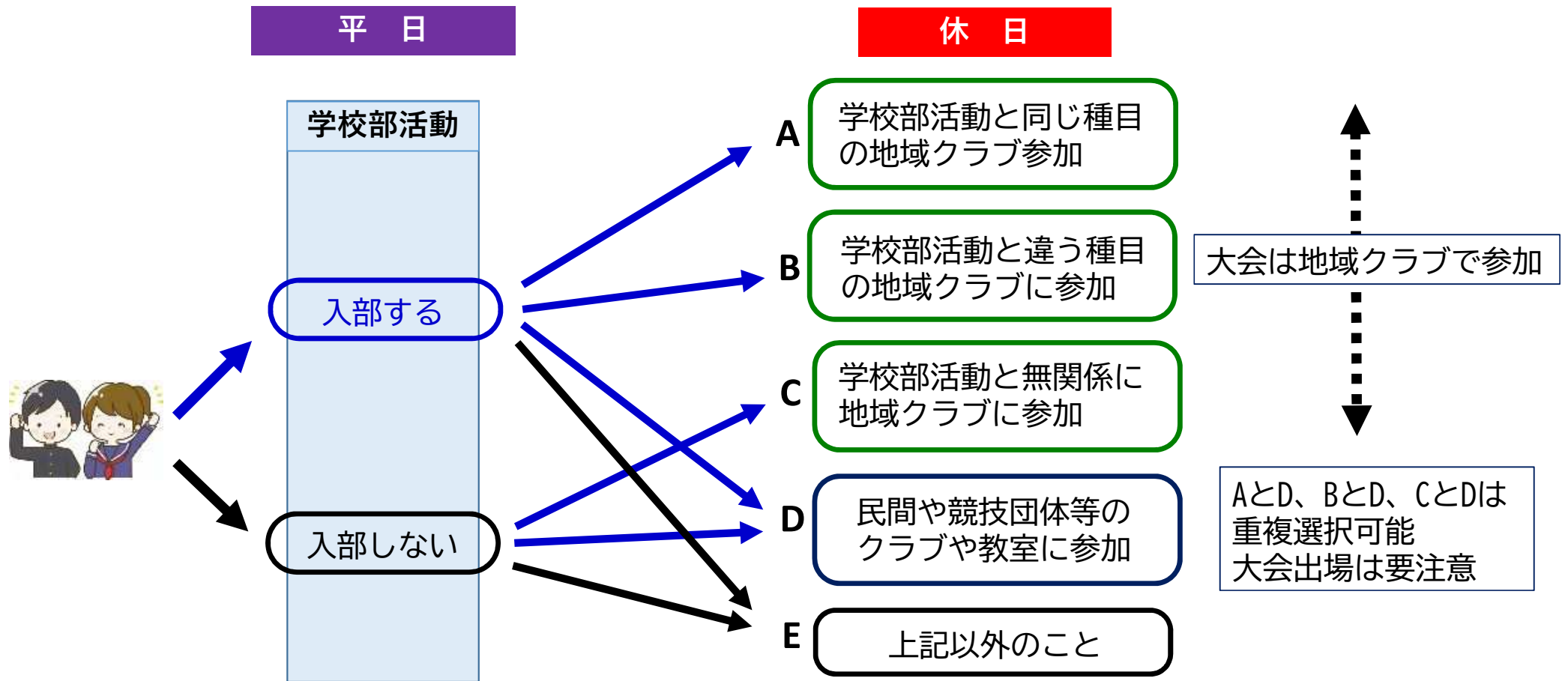


(公財) 長岡市スポーツ協会HPよりダウンロード可  
<https://n-spokyo.or.jp/introduction/nagaokasportcompassbusiness/>

# 部活動体制



# 地域クラブでは様々な選択が可能に



# 長岡市の方針

- 大会出場は原則「地域クラブ」とする。
- 平日の「学校部活動」は休日の「地域クラブ」の補完的位置付け

## 〈ただし〉

- 平日の部活動を当面の間継続する

## 〈生徒と平日との連携のため〉

- 指導を希望する教員は、平日の部活動を実施している間、勤務校の地域クラブの指導者として優先する

# 大会参加（部活動 or 地域クラブ）

〇〇地域  
バレーボールクラブ

- ・ A中学校 7名
- ・ B中学校 4名
- ・ C中学校 1名



A中学校が単独で  
大会出場を選択

A中学校バレー部  
・ 7名

〇〇地域  
バレーボールクラブ

- ・ B中学校 4名
- ・ C中学校 1名

大会に出場できない  
(合同チーム探し)

大会運営への影響も

チーム数が把握できない…大会日程, 会場数

# 大会参加(部活動 or 地域クラブ)

平日

A中学校  
バスケットボール部  
・10名



指導者:部活顧問 H氏

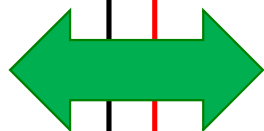


休日

〇〇地域  
バスケットボールクラブ  
・B中学校6名  
・C中学校7名



指導者:兼職兼業 H氏



地域移行後の大会出場に関する  
規定を整備しないと…

- \*大会時に、どちらかのチームは指導者不在となる。
- \*生徒は部活動か地域クラブの選択時に混乱する

さらには

- ・大会で対戦する場合もある。大会出場するチームの規程をいずれかと明確にすれば、もう一方の指導は、試合に影響するような内容の指導を行わないなどの方針で活動できる

平日と休日に関わらず、大会のチームを明確に決めることが望ましい

## 大会参加と選択

地域クラブ活動  
参加希望調査時  
(令和7年予定)



大会に参加したい

地域クラブ参加

一般クラブ・民間クラブ参加

※一般クラブとは、競技団体が運営している  
クラブやスポーツ少年団等を示します

(中体連大会の出場は中体連が可否を審査)

大会には参加しないが  
土日の活動に参加したい

地域クラブ参加

大会参加は希望しない  
平日の部活動のみ参加

平日部活動のみの生徒の交流会  
・発表会の新設を今後検討

平日の学校部活動、休日  
の活動ともに希望しない



【令和6・7年度版】  
指導人材データベース



# 令和7年9月スタート 地域クラブの指導スタッフ 活動サポーター 募集しています！

中学生のスポーツ・文化芸術活動に皆さんの力をお貸しください

## 【地域クラブとは】

長岡市では令和7年8月末で休日の中学校部活動を終了します。終了に伴い、新たに創設されるものが「地域クラブ」です。将来にわたり中学生がスポーツ・文化芸術活動に継続して取り組むことができる機会を確保するため、学校と地域との連携・協働により中学生の新たな活動の場を提供する仕組みです。

## 応募資格

18歳以上で、スポーツ活動又は文化芸術活動に熱意のある方（高校生は除く）  
※指導者資格の保有は求めておりません。

スポーツ活動の指導スタッフ  
活動サポーターはこちらから  
管理者：(公財)長岡市スポーツ協会  
TEL:0258-34-2130  
E-MAIL:info@n-spokyo.or.jp

「ながスポ！人財バンク」



文化芸術活動の指導スタッフ  
活動サポーターはこちらから  
管理者：(公財)長岡市芸術文化振興財団  
TEL:0258-29-7715  
E-MAIL:lyric@nagaoka-caf.or.jp

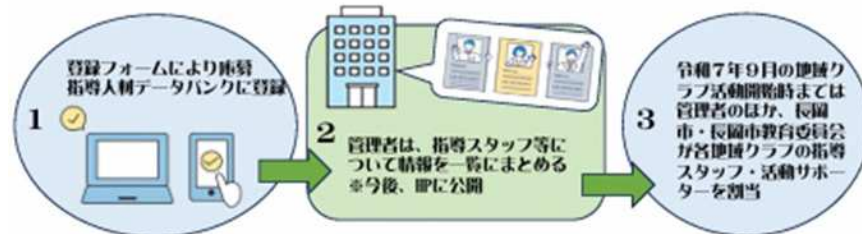
「ながおか文化芸術指導  
人材データベース」



募集から決定までの流れ（令和7年9月まで）

※地域クラブ活動の開始からは運用が変わります。

詳細は下記の「地域クラブの指導スタッフ・活動サポーターの詳細」を参照。



## 【資格等要件】

- ・18歳以上であること。ただし高校生を除く。
- ・スポーツ活動又は文化芸術活動に熱意があること。
- ・他の要件は詳細をご覧ください。

## 【登録情報の取り扱い】

登録情報は、地域クラブ等への指導スタッフ等の紹介以外の目的は一切使用しません（地域クラブ以外の指導を希望する場を除く）。ただし、令和7年9月の地域クラブ活動の開始時までは、指導人材データベースの登録者を地域クラブに割り当てるとときに、長岡市及び長岡市教育委員会に提供する場合があります。

## 【申込期限】

随時申し込みを受け付けます。ただし、令和7年9月からの指導を希望する方は、令和7年1月末（一次締切日）までに登録申込をしてください。

## 【注意事項】

- ・登録者に必ず指導の要請があるわけではありませんので、ご承知おください。
- ・管理者のほか、長岡市・長岡市教育委員会など関係団体が主催する研修会に積極的に参加し、技能等の指導のみならず、発達の個人差や成長期における体と心の状態等に関するものを含め、安全・健康管理等の面に配慮できる知識の習得に努めてください。

「地域クラブの指導スタッフ・  
活動サポーターの詳細」



長岡市  
(公財)長岡市スポーツ協会

長岡市教育委員会  
(公財)長岡市芸術文化振興財団

# 指導者（数的不足への対応）

## ❖保護者の要望

「指導料を支払うのだから、専門的な指導が当然」

「専門家からうまくしてもらいたい」

しかし、現状は資格保有指導者または同等の指導者が揃わない

## ❖保護者への理解を求めること 専門的指導 < 活動の場

「専門的な指導者がいないから、地域クラブを立ち上げられない」では活動の場がなくなり、競技人口が減少する。

何を優先すべきかの共通理解が必要



# 勝利と勝利至上主義

みんなで共有すべきと感じていること

# 勝利至上主義

- スポーツ競技などで、相手に勝つことを絶対的な目標とする考え方。
- 中学や高校の部活動においては、行き過ぎた指導や長時間の練習による生徒への影響、暴力・体罰の発生による弊害などが問題視されている
- 勝利至上主義の問題点
  - ①勝利の価値が重視され過ぎている事
  - ②勝利以外の価値を認めない考え方が強調されている事

# スポーツにおける「勝ちを求める」とは

- 自身が勝利のために全力を尽くすこと

☆汚い「勝ち」や人を犠牲しての「勝ち」に意味はない

☆スポーツを「文化」にできるか、「争いごと」にしてしまうか

勝ちを求めることと勝利至上主義の違いは？

「勝つために手段を選ばない」か「相手を尊重できるか」

# 自発的な動機付けが望ましい

- 自分が主体的に、高い目標を設定したり、強靱な相手に勝利したいと思って努力することを目指したい  
(行き過ぎは選手生命に影響も 大人の正しい導きは必要)
- 大人たちが、自分たちの「欲求や思い」のために子どもに指導したり、行動を強要したり、過度なプレッシャーを与え、高い目標に向かわせていないかを認識することが大切

# この問題はスポーツだけではない



青少年期に「勝利」以外の価値を伝えることを再認識したい  
(決して負けた時の言い訳ではなく…)